

日光

NIKKO

神秘なる地へ、旅の始まり



日光

栃木県日光市は、日本の伝統と雄大な自然が一体となった唯一無二の場所。古くから神道と仏教、そして自然が調和する信仰の地として歴史を刻んできました。その価値は世界からも評価され、日光東照宮をはじめとする二社一寺はユネスコ世界文化遺産に登録されています。

また、国立公園に指定されている豊かな自然も、日光を語る上で欠かせません。東京から車や電車で約2時間、都会の喧騒を忘れさせてくれる絶景と出会えることでしょ。春は桜と高原に咲く可憐な花々、夏の涼やかな緑と溪流、燃えるような秋の紅葉、冬は美しい雪景色と、季節によって変わる表情も、多くの人を魅了しています。

さらに、鬼怒川温泉や湯西川温泉といった日本有数の温泉地も点在し、旅の疲れを癒やすのに最適です。そして、湯波料理やそばなどの伝統的な食文化があり、歴史と自然を舌で味わう楽しみもあります。

歴史、自然、文化が織りなす日光の魅力を、ぜひ体験してみませんか？





日光東照宮



日光二荒山神社



神橋



日光山輪王寺 本堂(三仏堂)

日光開山から 世界遺産へ

奈良時代(710年～794年)の後期、あるいは以前から、奥日光の男体山は信仰の対象で、僧侶・勝道上人がこの地を拓いて以降、聖地日光として発展してきました。男体山を神仏として崇拝する「日光山輪王寺」と「日光二荒山神社」は、日光の山岳信仰の歴史を今に伝えています。

そして、1617年には江戸幕府初代将軍・徳川家康を祀る「日光東照宮」が創建されました。現在残る壮麗な建築や装飾は、1636年に三代将軍・家光による大造替によって、日本中から集められた職人たちの技術が結集した、当時、最高峰のものです。さらに1653年には、家光の霊廟「大猷院」が落成されました。

こうした歴史を象徴する二社一寺は「日光の社寺」として1999年にユネスコ世界文化遺産に登録され、今も世界中から多くの人々を引きつけています。



眠り猫



三猿

歴史・文化

History / Culture

世界から愛されるリゾートへ

近代になると美しい自然と歴史が西洋人に注目され、日光は避暑地として人気を博しました。1873(明治6)年には日本最古の西洋式リゾートホテル「金谷ホテル」が開業し、奥日光には各国大使など貴族の別荘が建ち並びました。往時の姿は今も各所で見るができます。そして2020年には「ザ・リッツ・カールトン日光」が開業し、今も国際的リゾート地として魅力を引き継いでいます。



日光金谷ホテル



ザ・リッツ・カールトン日光



英国大使館別荘記念公園



イタリア大使館別荘記念公園

自然

Nature

日光国立公園

約2万年前の火山活動で生まれたダイナミックな山々や湖、滝、湿原、そして深い森。これらが織りなす日光の自然環境は非常に貴重なもので、1934(昭和9)年に国立公園のひとつに指定されました。雄大な男体山と中禅寺湖、多様な動植物を育み、ラムサール条約湿地「奥日光の湿原」として登録される戦場ヶ原、日本三名瀑のひとつに数えられる華厳滝など、ここでしか出会えない自然美は、訪れる人の感性を刺激してやみません。



華厳滝



千手ヶ浜



戦場ヶ原



龍王峡

中禅寺湖と男体山

四季折々の美

日光の四季は一際鮮やかな変化に富んでいます。春(3月下旬～5月上旬)は各地で桜が咲き、夜桜も楽しめます。夏(6月～8月)は山々が輝く緑で覆われ、アドベンチャー体験も充実しています。秋(9月～11月)の紅葉は最も有名で、息をのむほどの絶景が広がります。そして冬(12月下旬～2月)はスノーアクティビティの季節に。ライトアップした幻想的な夜の雪景色も必見です。



鬼怒川ライン下り



中禅寺湖遊覧船



湯西川温泉 かまくら祭



鬼怒川温泉夜桜ライトアップ



スキー場



大切な人と作る、 一生の思い出

史跡や自然の他にも、家族や仲間と盛り上げられる楽しみがたくさん。「EDO WONDERLAND日光江戸村」では江戸時代の街並みが再現された空間で侍や忍者になりきったり、世界各国の名所を精巧なミニチュアで展示する「東武ワールドスクウェア」でユニークな写真を撮ったり、忘れられない体験ができるでしょう。また、スキーやスノーシュー、いちご狩りなど冬ならではのアクティビティも色々あります。



東武ワールドスクウェア



EDO WONDERLAND日光江戸村



湯元温泉



湯西川温泉

自然の中で癒される至福の時間

日光市は東京に近い温泉リゾートとしても人気があります。中でも鬼怒川温泉は日本有数の温泉地として知られており、雄大な渓谷を眺めながら露天風呂に浸かるのが醍醐味です。また、湯西川温泉や奥鬼怒温泉郷は山深い地にあり、野趣あふれる風景や雪見露天風呂が味わえます。奥日光の湯元温泉は乳白色の硫黄泉で、様々な病に効果があると言われ、1250年にわたり人々を癒してきました。



鬼怒川温泉

土地の恵みと歴史が奏でる味わい

日光の歴史と自然の魅力が詰まった食といえば「湯波」。豆乳と日光の名水で作られた湯波は、寺社への供物や精進料理の食材として広まったと言われています。さらに、この地が育む良質な水は「そば」や「かき氷」「地酒」など日光グルメの源でもあります。また、湯西川温泉周辺では囲炉裏を囲んで食事を楽しむ文化があり、古の雰囲気漂う旅館で囲炉裏料理を味わうことができます。



湯波料理



そば



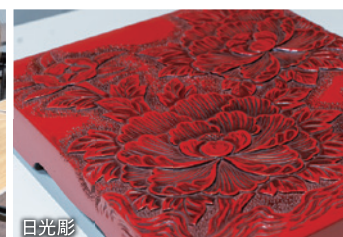
日光天然氷のかき氷

日光の歴史を身近に感じる

より深く日光の歴史と文化を知りたい方は、地元ガイドが世界遺産の社寺周辺を案内するツアーに参加するのもおすすめです。また、日光を代表する伝統工芸「日光彫」の体験ができます。日光彫は東照宮の彫刻を手掛けた職人たちがルーツだと言われ、優れた匠の技を実感できるでしょう。自分だけの「日光彫」作品をつくり旅の記念に持ち帰りましょう。



日光彫体験



日光彫



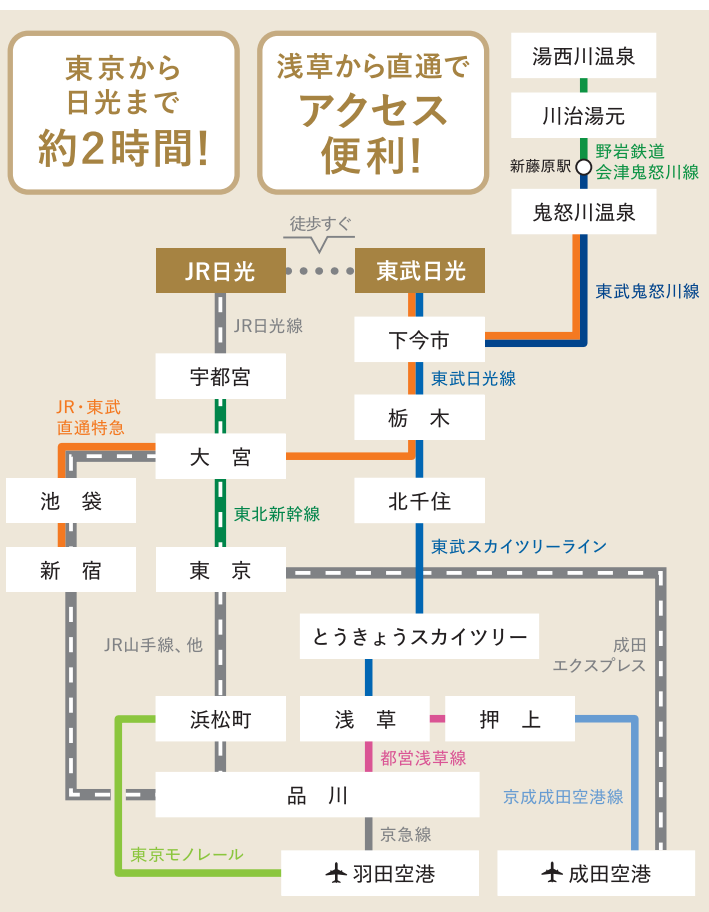
世界遺産ガイドツアー



囲炉裏料理



日光へのアクセス



▶ 旅を盛り上げる特別な列車



東京から日光へ：新型特急スペーシア X

2023年に登場した東武鉄道の新型特急。

浅草駅と東武日光駅・鬼怒川温泉駅を約2時間で結びます。

趣向をこらしたインテリアと個室やソファ席などの全6種類の多様なシート

バリエーションが魅力。1号車にはカフェがあり、沿線の魅力を感じることができる

フードやドリンクが楽しめます。



下今市駅～鬼怒川温泉駅：SL大樹(SL大樹ふたら)

蒸気機関車に乗ってレトロな旅が体験できます。

沿線の人々が手を振ってくれることもあり、地域の方々と交流できるのも魅力のひとつ。

下今市駅もレトロな風情があり、SL展示館も併設されています。

鬼怒川温泉駅～下今市駅間を運行する「SL大樹」と、東武日光駅～下今市駅・鬼怒川温泉駅間を運行する「SL大樹ふたら」の2両があります。

▶ WEB・SNSでより詳しい情報をご覧ください

日光市の公式観光WEBサイト
日光旅ナビ
www.nikko-kankou.org/

